

緑と風と光

健康

思いやり

希望

学校だより



教育目標 「こころやさしく けんこうな子
みずからかんがえ やりぬく子」

野幌小学校 ホームページ

<https://www2.ebetsu-city.ed.jp/nopporo-es/>

江別市立野幌小学校

令和4年10月26日発行

「怒る」から「叱る」へ

校長 関口 涼

日常生活では、違いを意識せず、区別をしないで使っている言葉があります。

例えば、小学校2年生の算数では「時刻」と「時間」の違いが、子どもたちにとっては、難問です。ご存知の通り「時刻」は「〇時〇分〇秒」という瞬間であり、「時間」は「〇時間勉強した」などと長さをあらわします。時計でもデジタル時計は時刻だけをあらわし、アナログ（針）時計は時の長さを考えることができます。このように、算数では区別することを求められますが、日常会話の中ではほぼすべて「時間」を使い、「時刻」という言葉を使う事はほとんどありません。

同様に「怒る」という言葉も、日常会話の中では多分に「叱る」を含んでしまっていて使われます。元々「怒る」は、感情が高ぶったもので、心の中だけでおさまる場合もありますが、外にあらわれた時には、高ぶった感情を相手にぶつけてしまう行為となります。一方の「叱る」は、相手に「次回は～にしてほしい」とか「～のように成長してほしい」という目的があつての指導であり、決して感情で行われるものではありません。しかし日常生活で「叱られた」という言葉を聞くことはほとんどありません。「家で、お母さんに怒られた」「学校で先生に怒られた」という話の多くが、実は「叱られた」であり、時には「気をつけなさい」や「早くしなさい」といった注意喚起や指示も「怒られた」と言われていることがあります。かつて私は、騒然としている教室での「着席」の号令一言で、「怒鳴られた」と言われたことがあります。子どもたちの話を聞いていると、家でも学校でも毎日やたらに怒られているように聞こえます。

毎日のように「早くしなさい」とか「片づけなさい」等と言わなければならないとしたら、時には感情が入ってしまうことがあるかも知れませんが、そこは「アンガーマネジメント（怒りのコントロール）」で対応しなければなりません。よく言われるのが「イラっときたら、6秒我慢」です。深呼吸して6秒間我慢すれば、瞬間的な怒りはコントロールできるそうです。そうすれば、つかつかとなって・・・という事は起こらないそうです。仕事や家事で疲れがたまってしまうと、つい「怒る」に近づいていくかも知れません。そんなときは、ぜひお試しください。



【年間生活目標】すすんであいさつをする
 【11月の目標】使った道具は、元の場所に戻しましょう。

日	曜	行	事	給 食						心
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	火		P T A 役員会19:00～	○	○	○	○	○	○	
2	水			○	○	○	○	○	○	
3	木		文化の日							
4	金			○	○	○	○	○	○	
5	土		土曜広場 8 : 4 5 ～							
6	日									
7	月		児童会活動 P朝のあいさつ	○	○	○	○	○	○	
8	火		P T A もちつき担当者会議 19:00～	○	○	○	○	○	○	○
9	水			○	○	○	○	○	○	
10	木		A L T 来校 保護者アンケート～18日まで	○	○	○	○	○	○	
11	金			○	○	○	○	○	○	
12	土									
13	日									
14	月		児童会活動 P朝のあいさつ	○	○	○	○	○	○	
15	火		4時間授業 臨時バス13:05	○	○	○	○	○	○	
16	水		学芸会児童公開日	○	○	○	○	○	○	
17	木			○	○	○	○	○	○	
18	金		児童会活動 (前日準備)	○	○	○	○	○	○	
19	土		学芸会一般公開日	×	×	×	×	×	×	
20	日									
21	月		振替休業日							
22	火		学芸会片付け かるた練習 1⑤	○	○	○	○	○	○	
23	水		勤労感謝の日							
24	木		A L T 来校	○	○	○	○	○	○	
25	金			○	○	○	○	○	○	
26	土									
27	日									
28	月		かるた練習 2⑤ 児童会活動 P朝のあいさつ	○	○	○	○	○	○	
29	火		野小タイム ドコモスマホ教室 4年⑤	○	○	○	○	○	○	○
30	水		かるた練習 3⑤ 教材費引落日 (後期)	○	○	○	○	○	○	

*表の「心」の欄は、心の教室相談員の〇〇先生が来校される日です。お子さんのこと等で相談を希望される場合は、事前に野幌小の養護教諭 (〇〇) に連絡ください。